

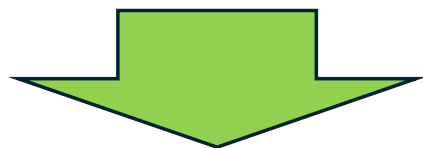
豊田市の人材育成に関する 取組について

豊田市 産業部 森林課
土谷 海斗

2025/3/26

背景

- ・ 森づくり人材の育成は森林保全に必須
- ・ 森林作業員の担い手不足や高齢化
- ・ 労働災害の発生



森林作業員の確保・育成を推進



<基本理念ごとの主要施策の体系>

事業紹介

林業安全講演会 ~あなたの組織の安全管理・認識は甘すぎないか?~

○労災が多発する林業における「安全管理」を再確認

- ・ 講師 水野 雅夫氏 (Woodsmen Workshop LLC)
- ・ 矢作川流域の林業関係者と行政職員を対象
- ・ 参加者 50名



林業は労災を多発させ続けています。矢作川流域も例外ではなく、毎年死亡災害や多くの重大災害が発生しています。この現状を打開するために、豊田市は安全を最優先とする人材育成に取り組みます。死亡災害の原因の約6割を占める伐倒においては、Woodsmen Workshop 代表の水野雅夫さんを招き、豊田森林組合で伐倒訓練機を活用したトレーニング等を実施しています。

本講演会では、20年以上にわたり全国各地で研修会の講師を務める水野さんに、「なぜ林業の労災は減らないのか?」という安全管理の根本についてお話しさせていただきます。

この機会に、「日本一労災の少ない流域」を目指し、官民一体で安全な林業に向けた第一歩を踏み出しませんか?

- 日時 令和6年7月12日(金)
午後1時から4時(午後0時45分開場)
- 対象 矢作川流域の林業関係者
(林業経営体の経営者・管理職・班長等)
・矢作川流域の行政職員
- どころ 豊田森林組合 会議室
(豊田市足助町権杖5番地)
- 参加費 無料
- 申込み 令和6年7月8日(月)までに
「Google フォーム」からお申込みください。
URL:<https://forms.gle/u4KQRTk1AP1MtlbIA>
- 定員 50名
(応募多数の場合は抽選させていただきます。)



林業体感・見学ツアーー 豊田の森で、はたらきませんか？

○学生に「林業」を感じてもらい、将来の道の1つに

- ・市内林業事業者4社と協力して実施
- ・全国の林業大生、県内の高校生を対象
- ・8名の男女が参加



林業体感・見学ツアーー 豊田の森で、はたらきませんか？

○ 学生に「林業」を感じてもらい、将来の道の1つに

- ・ 林業事業者の伐採現場を見学



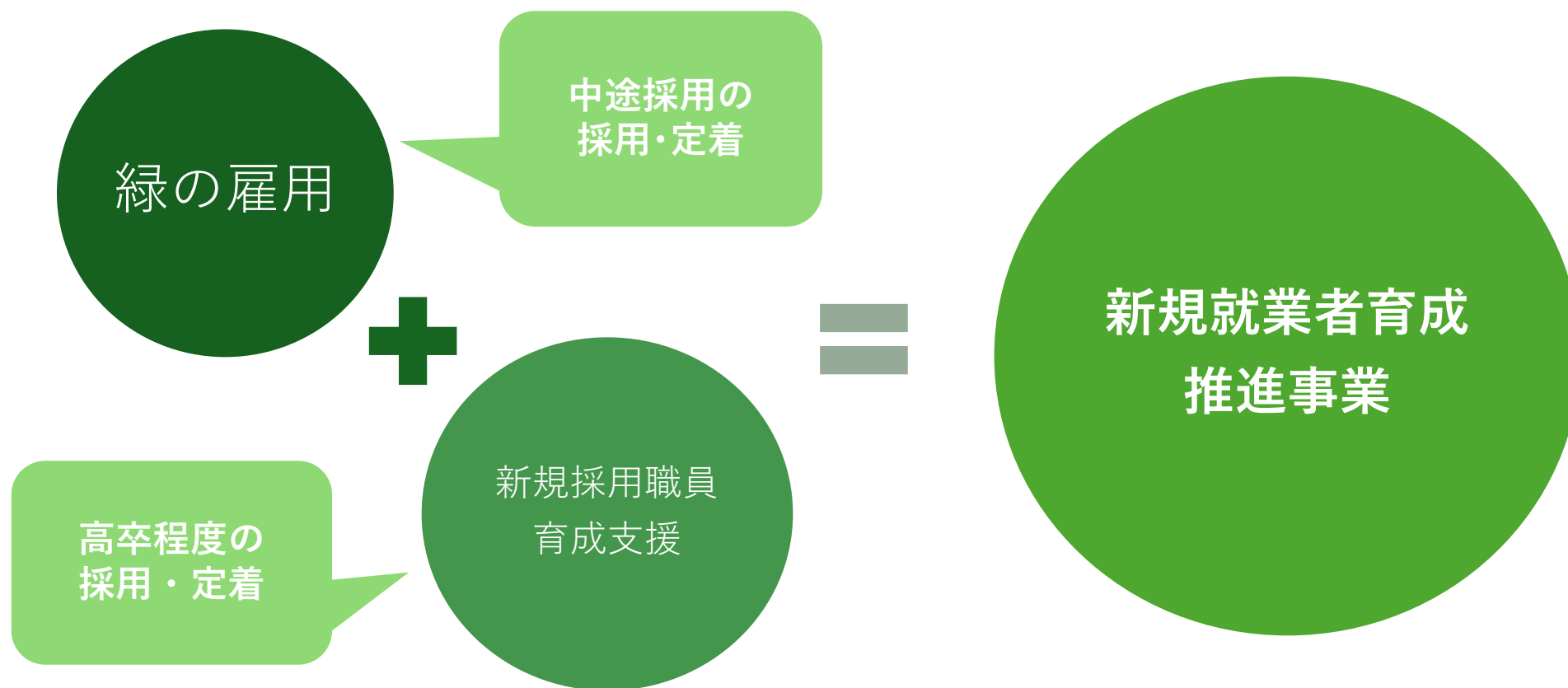
林業体感・見学ツアーー 豊田の森で、はたらきませんか？

○ 学生に「林業」を感じてもらい、将来の道の1つに

- ・ 事業者と学生のコミュニケーションの場を設ける



新規就業者育成推進事業



新規就業者育成推進事業（緑の雇用）

○採用した作業員の定着を促進し、安定した森林整備

- ・林野庁の「緑の雇用」事業で就職した作業員へ5年目に奨励金
- ・同じ経営体で継続して働くことを支援

年度	採用者数	在籍数
H29	4	2
H30	6	2
R1	4	2
R2	3	2
R3	3	3
R4	5	4
R5	2	1
合計	27	16

事業開始以降

定着率

約**60%**

新規就業者育成推進事業（新規採用職員育成支援）

○ 若手森林作業員を確保し、技術・知識の習得を促進

- ・ 新規採用職員の林業大学校等への就学に要する費用を補助
- ・ 在学中の人件費や資格取得に要する経費についても補助
- ・ 新規採用職員は卒業後、円滑に業務にあたることができる



年度	採用者
R2	3
R3	3
R4	3
R5	3
R6	3

森林作業員基礎技術研修

○安全で確実な伐倒技術を習得し、労災減少へ

- ・安全対策や作業技術向上に関する研修をWoodsman Workshopに依頼し、年16回実施
- ・事業体内で指導者により訓練を受けている若手作業員を改めて指導
- ・指導者の振り返りも兼ねており、育成体制を向上させている



中小企業経営力高度化事業（市産業労働課）

○ 幅広く支援可能な補助金の活用促進

- ・ 本市産業労働課の補助金を林業事業体に向け周知
- ・ 人材育成、人材確保をはじめ7つの事業に対応
- ・ 市内に本社を置く中小企業者が対象
- ・ 活用例

人材育成事業：外部研修の受講費及び教材費、社内研修の費用等

人材確保事業：合同就職説明会への参加費、求人の広告費等

まとめ

- **人材の確保・育成は森林の適正な管理に必要不可欠！**
- ・ 豊田市の広大な森林の健全化と適正な管理には担い手が必要
- ・ 人材確保及び育成を推進し、森づくりで自然豊かな災害に強い森林を

